

令和5年7月～9月期を基準とした景況感アンケートの結果について報告いたします。

(公表資料)

- ① 景況感の現況及び予想意見の概括
- ② 日田・玖珠地域景況感の総合集計表
- ③ 業種区分の説明
- ④ 日田・玖珠地域景況感推移表

2023年10月
日田信用金庫 業務部

景況感の現況及び予想意見の概括

令和5年7月～令和5年9月 調査

業種区分	前回 → 今回	現況(7～9月)及び予想(10～12月)における特徴的な事項あるいは意見
農業、畜産	 → 	<p>【農業】豪雨による畑への被害や天候不良により国内向け果物の育成が十分でなかった。全体として弱含み。</p> <p>【畜産】飼料価格が高止まりしているうえに、仔牛価格が下落しており、特に繁殖牛農家において収益を圧迫している。</p> <p>【酪農】12月の乳価改定を期待するが、これまでの飼料価格や燃料費の上昇もあり大幅な改善は見込めない。冬期は生乳の需要が減少することから、今後も低調に推移する見込み。</p>
林業、製材、木製品	 → 	<p>【林業、製材】2021年のウッドショック以降、木材単価は下降傾向であったものの、全国各地での台風被害の影響などによる供給量の減少により回復しつつある。持家住宅向けの需要は減少傾向であるが、貸家や分譲住宅向けの需要などは比較的堅調であることから、全体としては横這いとの声が多かった。</p> <p>【木製品加工業】木製品加工業においては、今後の木材価格の上昇を懸念する声があったが、観光シーズンやイベントにより売上は増加見込。</p>
製造業	 → 	<p>【機械部品製造】半導体不足が緩和され、納期はほぼ正常通りとなったものの、仕入れ価格の上昇や燃料費の高止まりにより、先行きの不透明感を懸念する声もあり、横這いと答える事業者が多かった。林業関係の稼働が比較的堅調であったことから、製材関係機械のメンテナンスや修理などは堅調に推移している。</p> <p>【製造業全般】新型コロナの影響が落ち着き、受注は増加傾向。ビジネス関連のイベントなどが再開されたことで積極的に商談を行っているという事業者もあった。</p>
建設業 生活関連工事業	 → 	<p>【建設業】受注工事も安定しており、例年と変わらない様子。令和2年豪雨による復旧工事関係は減少しているものの、今後は令和5年7月豪雨による復旧工事や天瀬地区における河川の拡幅工事が見込まれている。しかし資材等の価格上昇が不安材料であり、全体としては横這いと答える事業者が多かった。一方で慢性的な人員不足に加え若手従業員が不足しているとの声も。</p> <p>【自動車整備業】車両価格の上昇もあり乗り換えサイクルが長期化しているため、自動車整備に関する需要は増加している。</p> <p>【電気工事業】市外の戸建・集合住宅の建設需要や、商業施設の電気設備の点検等の需要が高まっており、受注数は堅調に推移。</p>
エネルギー産業 (再生エネ・電気・ガス・石油販売)	 → 	<p>【再生エネ】今期の日照時間は平年並みに推移した。今後はエアコン等の利用が少なくなる秋季の売電の買取制限を懸念している。</p> <p>【ガス・石油販売】石油価格の価格変動が激しい為、資金繰りへの影響を懸念する声があった。また石油価格の高止まりにより、マイカーでの移動を控える人が増えており、ガソリンスタンドにおいてはタイヤや車検の売上を増加させる取組を進めている。一方、今後は冬季に入るため、ガスや灯油の需要が高まる予想。</p>
運輸業	 → 	<p>【物流】燃料費の高騰や2024年問題等があるなか、価格への転嫁がなかなか進んでいない。</p>
卸小売業	 → 	<p>【全般】来店客は回復傾向にあるものの、物価高騰により買い控えが進んでいたため売上高の回復には至っていない。また仕入れ価格の上昇により、販売価格へ転嫁せざるを得ない状況である。今後はプレミアム商品券による需要喚起を期待している。</p> <p>【土産店】外国人観光客が増加しているが、必ずしも売り上げが増加しているとは言えない。</p> <p>【自動車】大手自動車メーカーの製造台数の増加により、納車までの期間が改善されたことで、現在は堅調に推移している。</p>
不動産業	 → 	<p>【宅地分譲】アパートの建設や分譲地などの開拓は比較的堅調に推移。</p>
ホテル・旅館	 → 	<p>【全般】観光客、特に外国人観光客が増加している。また各地でイベント等が再開しており、来客数についてコロナ禍以前よりも増加している事業者もみられる。10月以降は行楽シーズンに期待する声。</p>
飲食業	 → 	<p>・新型コロナが落ち着き、来店客は徐々に回復している。SNSやウェブをきっかけとした県内外からの来店客が増加しており、またキッチンカーを活用したイベントでの出店依頼が増加しており、新たな売上の柱となっている。</p> <p>・今後は天領まつり・千年あかり等のイベントも通常開催が予定されていることから、売上回復を期待している。一方で、コロナ禍により減少した人員の補てんがうまくいかず、サービスの低下が今後の課題。</p>
その他サービス業	 → 	<p>【美容・理容】固定客を多く有している事業者が多く、売上は安定して推移しているものの、まだコロナ前には回復していないとの声もあった。</p> <p>【旅行斡旋】旅行希望者が多く売上は増加傾向。宿泊費や交通費等の原価上昇に対して、コストカットや値上げ等の対応もおこなっている。</p> <p>【医療・福祉】売上は堅調に推移しているが、人手不足は他業界と変わらない。海外の労働実習生の雇用を図るなど労働力の確保に努めている。</p>

好調



低調

マークの表示	現況DI指数
	30以上
	10以上 ~ 30未満
	0以上 ~ 10未満
	▲10以上 ~ 0未満
	▲30以上 ~ ▲10未満
	▲30未満

(ご参考)

業種区分の説明

※ 地域景況感把握の便宜上、次の業種区分により調査を行っています。

日田信用金庫

中区分	小区分または該当業種
農業、畜産	農業(稲作、野菜栽培、果樹栽培)、畜産(酪農、肥育、家畜売買仲介)
林業関係	林業、製材、木製品加工
製造業	食料品加工・製造、飲料品製造、椎茸製品加工・販売、機械・部品製造、衣料品製造・縫製、土産品製造
建設業	建設、土木、建築、測量、設計
生活関連工事業	自動車修理、電気工事、管工事、その他の工事・修理
エネルギー産業	電気・ガス・石油販売、再生可能エネルギー製造・販売
運輸業	貨物輸送、旅客輸送
卸小売業	建築資材卸小売、衣料品卸小売、日用品卸小売、自動車販売、事務用品・通信機器卸小売、電気器具卸小売、魚類・肉類卸小売、野菜・青果卸小売、仕出し・惣菜類販売、その他の食品販売、スーパー・コンビニ・総合販売店、土産品卸小売
不動産業	不動産賃貸、不動産斡旋、不動産分譲
ホテル、旅館	ホテル、旅館、その他宿泊業
飲食業	食堂、レストラン、酒類提供店、テイクアウト店、ファーストフード店
その他サービス業	旅行斡旋、教育(私学・予備校・塾)、ごみ・廃品回収・衛生環境整備業、娯楽(写真・ゲーム・ゴルフ・カラオケ・その他の娯楽)、理美容・健康・コインランドリー・ペット関連のサービス、医療、福祉、介護、葬儀、婚礼

(注) 小区分での回答数が3社以下の業種については、経営上の秘密保護のため業種小区分での状況発表を差し控えさせていただきます。

日田・玖珠地域景況感の総合集計表

令和5年7月～令和5年9月調査(日田信用金庫)

業種	回答数	現在(7~9月)景況感			前期(4~6月)比較推移			次期(10~12月)予測			現況DI	推移DI	予測DI	基調DI	投資計画		投資目的			手許資金	
		堅調	横ばい	不調	上昇	不変	下降	上昇	不変	下降					有	無	拡大	改善	更新	余剰	不足
農業、畜産	5	0	2	3	0	4	1	1	2	2	▲ 60.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 33.3	1	4	1	0	0	2	3
		0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	80.0%	20.0%	20.0%	40.0%	40.0%					20.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%
林業関係	18	1	17	0	2	14	2	2	12	4	5.6	0.0	▲ 11.1	▲ 1.9	4	14	2	1	1	7	11
		5.6%	94.4%	0.0%	11.1%	77.8%	11.1%	11.1%	66.7%	22.2%					22.2%	77.8%	50.0%	25.0%	25.0%	38.9%	61.1%
製造業	19	5	12	2	3	15	1	3	16	0	15.8	10.5	15.8	14.0	4	15	1	2	1	1	18
		26.3%	63.2%	10.5%	15.8%	78.9%	5.3%	15.8%	84.2%	0.0%					21.1%	78.9%	25.0%	50.0%	25.0%	5.3%	94.7%
建設業	26	4	18	4	2	23	1	6	18	2	0.0	3.8	15.4	6.4	5	21	0	2	3	14	12
		15.4%	69.2%	15.4%	7.7%	88.5%	3.8%	23.1%	69.2%	7.7%					19.2%	80.8%	0.0%	40.0%	60.0%	53.8%	46.2%
生活関連工事業	17	4	11	2	2	15	0	1	12	4	11.8	11.8	▲ 17.6	2.0	6	11	1	2	3	8	9
		23.5%	64.7%	11.8%	11.8%	88.2%	0.0%	5.9%	70.6%	23.5%					35.3%	64.7%	18.7%	33.3%	50.0%	47.1%	52.9%
エネルギー産業	8	0	7	1	0	7	1	5	2	1	▲ 12.5	▲ 12.5	50.0	8.3	0	8	0	0	0	0	8
		0.0%	87.5%	12.5%	0.0%	87.5%	12.5%	62.5%	25.0%	12.5%					0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
運輸業	5	1	3	1	1	4	0	0	3	2	0.0	20.0	▲ 40.0	▲ 6.7	2	3	0	0	2	2	3
		20.0%	60.0%	20.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%					40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	100.0%	40.0%	60.0%
卸小売業	38	5	26	7	5	30	3	5	29	4	▲ 5.3	5.3	2.6	0.9	5	33	3	2	0	6	32
		13.2%	68.4%	18.4%	13.2%	78.9%	7.9%	13.2%	76.3%	10.5%					13.2%	86.8%	60.0%	40.0%	0.0%	15.8%	84.2%
不動産業	7	2	4	1	0	5	2	0	6	1	14.3	▲ 28.6	▲ 14.3	▲ 9.5	1	6	1	0	0	1	6
		28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	85.7%	14.3%					14.3%	85.7%	100.0%	0.0%	0.0%	14.3%	85.7%
ホテル、旅館	4	2	0	2	1	3	0	2	2	0	0.0	25.0	50.0	25.0	1	3	0	0	1	3	1
		50.0%	0.0%	50.0%	25.0%	75.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%					25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%	75.0%	25.0%
飲食業	20	17	3	0	4	16	0	15	5	0	85.0	20.0	75.0	60.0	4	16	1	1	2	8	12
		85.0%	15.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%					20.0%	80.0%	25.0%	25.0%	50.0%	40.0%	60.0%
その他サービス業	13	2	11	0	3	10	0	1	12	0	15.4	23.1	7.7	15.4	2	11	2	0	0	2	11
		15.4%	84.6%	0.0%	23.1%	76.9%	0.0%	7.7%	92.3%	0.0%					15.4%	84.6%	100.0%	0.0%	0.0%	15.4%	84.6%
全産業合計	180	43	114	23	23	146	11	41	119	20	11.1	6.7	11.7	9.8	35	145	12	10	13	54	126
		23.9%	63.3%	12.8%	12.8%	81.1%	6.1%	22.8%	66.1%	11.1%					19.4%	80.6%	34.3%	28.6%	37.1%	30.0%	70.0%
前回(4~6月)調査	195	25.1%	58.5%	16.4%	17.9%	68.2%	24.5%	10.8%	76.4%	12.8%	8.7	4.1	▲ 2.1	3.6	11.8%	88.2%	34.8%	38.1%	34.8%	28.2%	71.8%

日田・玖珠地域の景況感(四半期)推移表

(令和5年7月～令和5年9月 調査結果)

※ 各四半期毎の現況DIを計上。

日田信用金庫

業種区分	現況DI					前四半期との比較				直近1年間 平均	前年同期 との比較
	4年 7～9月	4年 10～12月	5年 1～3月	5年 4～6月	5年 7～9月	4年 10～12月	5年 1～3月	5年 4～6月	5年 7～9月		
農業、畜産	▲ 44.4	▲ 57.1	▲ 77.8	0.0	▲ 60.0	▲ 12.7	▲ 20.7	77.8	▲ 60.0	▲ 48.7	▲ 15.6
林業関係	▲ 16.7	12.5	0.0	▲ 22.2	5.6	29.2	▲ 12.5	▲ 22.2	27.8	▲ 1.0	22.3
製造業	▲ 5.3	▲ 27.8	4.2	▲ 15.4	15.8	▲ 22.5	32.0	▲ 19.6	31.2	▲ 5.8	21.1
建設業	26.7	17.6	28.6	▲ 9.1	0.0	▲ 9.1	11.0	▲ 37.7	9.1	9.3	▲ 26.7
生活関連工事業	0.0	13.3	5.6	0.0	11.8	13.3	▲ 7.7	▲ 5.6	11.8	7.7	11.8
エネルギー産業	▲ 20.0	57.1	0.0	22.2	▲ 12.5	77.1	▲ 57.1	22.2	▲ 34.7	16.7	7.5
運輸業	▲ 80.0	▲ 25.0	▲ 50.0	16.7	0.0	55.0	▲ 25.0	66.7	▲ 16.7	▲ 14.6	80.0
卸小売業	▲ 13.2	▲ 26.7	8.3	5.0	▲ 5.3	▲ 13.5	35.0	▲ 3.3	▲ 10.3	▲ 4.7	7.9
不動産業	66.7	57.1	62.5	16.7	14.3	▲ 9.6	5.4	▲ 45.8	▲ 2.4	37.7	▲ 52.4
ホテル、旅館	100.0	100.0	0.0	71.4	0.0	0.0	▲ 100.0	71.4	▲ 71.4	42.9	▲ 100.0
飲食業	16.7	15.8	40.0	61.5	85.0	▲ 0.9	24.2	21.5	23.5	50.6	68.3
その他サービス業	27.8	41.2	28.6	0.0	15.4	13.4	▲ 12.6	▲ 28.6	15.4	21.3	▲ 12.4
全産業計	1.7	2.9	11.9	8.7	11.1	1.2	9.0	▲ 3.2	2.4	8.7	9.4

DIが、30以上
DIが、▲30以下

DIが、30以上上昇
DIが、30以上下降

DIが、30以上上昇
DIが、30以上下降

業種区分	投資姿勢の積極割合 (投資計画有)					手許流動性不足割合				
	4年 7月～9月	4年 10月～12月	5年 1月～3月	5年 4月～6月	5年 7月～9月	4年 7～9月	4年 10～12月	5年 1～3月	5年 4～6月	5年 7～9月
農業、畜産	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	20.0%	100.0%	100.0%	88.9%	80.0%	60.0%
林業関係	16.7%	31.3%	25.0%	16.7%	22.2%	50.0%	43.8%	50.0%	55.6%	61.1%
製造業	15.8%	27.8%	12.5%	7.7%	21.1%	57.9%	72.2%	83.3%	92.3%	94.7%
建設業	13.3%	17.6%	11.4%	9.1%	19.2%	46.7%	35.3%	60.0%	50.0%	46.2%
生活関連工事業	5.9%	26.7%	5.6%	22.2%	35.3%	47.1%	53.3%	66.7%	66.7%	52.9%
エネルギー産業	40.0%	42.9%	14.3%	11.1%	0.0%	60.0%	14.3%	57.1%	88.9%	100.0%
運輸業	20.0%	0.0%	75.0%	66.7%	40.0%	80.0%	100.0%	100.0%	50.0%	60.0%
卸小売業	13.2%	15.6%	5.6%	2.5%	13.2%	76.3%	77.8%	80.6%	82.5%	84.2%
不動産業	11.1%	0.0%	12.5%	0.0%	14.3%	11.1%	14.3%	12.5%	83.3%	85.7%
ホテル、旅館	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	25.0%	100.0%	50.0%	50.0%	71.4%	25.0%
飲食業	12.5%	5.3%	5.0%	15.4%	20.0%	75.0%	73.7%	70.0%	69.2%	60.0%
その他サービス業	22.2%	17.6%	0.0%	8.3%	15.4%	38.9%	35.3%	64.3%	58.3%	84.6%
全産業計	14.5%	17.8%	10.9%	11.8%	19.4%	60.5%	59.2%	67.9%	71.8%	70.0%

投資姿勢の積極割合が50%以上

不足割合60%以上

不足割合20%以下

日田・玖珠地域の景況感推移表(コロナ発生以降の現況DIならびに手許流動性不足割合の推移)

(令和元年10月～令和5年9月 調査結果)

※ 各四半期毎の現況DIを計上。

日田信用金庫

業種区分	現況DI															手許流動性不足割合																
	元年 10～12月	2年 1～3月	2年 4～6月	2年 7～9月	2年 10～12月	3年 1～3月	3年 4～6月	3年 7～9月	3年 10～12月	4年 1～3月	4年 4～6月	4年 7～9月	4年 10～12月	5年 1～3月	5年 4～6月	5年 7～9月	元年 10～12月	2年 1～3月	2年 4～6月	2年 7～9月	2年 10～12月	3年 1～3月	3年 4～6月	3年 7～9月	3年 10～12月	4年 1～3月	4年 4～6月	4年 7～9月	4年 10～12月	5年 1～3月	5年 4～6月	5年 7～9月
農業、畜産	10.0	▲55.8	▲80.0	▲81.8	▲11.1	▲14.3	▲44.0	0.0	▲40.0	▲44.4	▲71.4	▲44.4	▲57.1	▲77.8	0.0	▲90.0	60.0%	77.8%	70.0%	81.8%	88.9%	100.0%	88.9%	88.9%	90.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	80.0%	60.0%
林業関係	17.6	▲52.2	▲93.8	▲5.6	▲35.3	▲22.2	55.0	33.3	47.1	27.8	5.9	▲16.7	12.5	0.0	▲22.2	5.6	64.7%	60.9%	87.5%	22.2%	58.8%	55.6%	55.0%	38.9%	41.2%	44.4%	58.8%	50.0%	43.8%	50.0%	55.6%	61.1%
製造業	▲19.0	▲82.8	▲81.8	▲28.0	▲45.0	▲30.0	▲39.1	▲31.8	4.5	▲20.0	6.7	▲5.3	▲27.8	4.2	▲15.4	15.8	47.6%	100.0%	95.5%	40.0%	75.0%	80.0%	39.1%	42.1%	54.5%	65.0%	73.3%	57.9%	72.2%	83.3%	92.3%	94.7%
建設業	55.2	12.0	▲26.1	▲20.0	5.3	32.0	52.2	29.6	31.0	30.4	20.0	26.7	17.6	28.6	▲9.1	0.0	41.4%	24.0%	65.2%	25.0%	42.1%	24.0%	30.4%	29.6%	24.1%	26.1%	44.0%	46.7%	35.3%	60.0%	50.0%	46.2%
生活関連工業系	6.7	▲36.4	▲33.3	10.0	0.0	11.8	▲7.1	5.3	26.3	5.6	0.0	0.0	13.3	5.6	0.0	11.8	53.3%	54.5%	86.7%	30.0%	46.7%	35.3%	50.0%	42.1%	31.6%	61.1%	50.0%	47.1%	53.3%	66.7%	66.7%	52.9%
エネルギー産業	10.0	▲50.0	▲86.7	14.3	0.0	▲16.7	12.5	0.0	37.5	▲25.0	18.2	▲20.0	57.1	0.0	22.2	▲12.5	20.0%	16.7%	33.3%	14.3%	14.3%	33.3%	37.5%	20.0%	12.5%	50.0%	9.1%	60.0%	14.3%	57.1%	88.9%	100.0%
運輸業	75.0	▲33.3	▲75.0	66.7	60.0	0.0	▲25.0	0.0	16.7	▲40.0	0.0	▲80.0	▲25.0	▲50.0	16.7	0.0	50.0%	66.7%	100.0%	66.7%	40.0%	33.3%	75.0%	33.3%	66.7%	80.0%	60.0%	80.0%	100.0%	100.0%	50.0%	60.0%
卸小売業	▲52.0	▲61.1	▲90.5	▲80.0	▲83.9	▲57.5	▲34.1	▲30.4	4.3	2.6	▲10.3	▲13.2	▲26.7	8.3	5.0	▲5.3	84.0%	69.4%	85.7%	40.0%	97.2%	90.0%	75.6%	73.9%	51.1%	74.4%	64.1%	76.3%	77.8%	80.6%	82.5%	84.2%
不動産業	71.4	▲14.3	▲16.7	0.0	37.5	0.0	0.0	28.0	46.7	38.5	81.8	66.7	57.1	62.5	16.7	14.3	71.4%	14.3%	16.7%	12.5%	37.5%	20.0%	10.0%	8.0%	20.0%	15.4%	9.1%	11.1%	14.3%	12.5%	83.3%	85.7%
ホテル、旅館	▲44.4	▲90.0	▲100.0	▲100.0	▲66.7	▲100.0	▲87.5	▲75.0	25.0	▲66.7	100.0	100.0	100.0	0.0	71.4	0.0	66.7%	100.0%	100.0%	75.0%	100.0%	75.0%	62.5%	75.0%	50.0%	100.0%	66.7%	100.0%	50.0%	50.0%	71.4%	25.0%
飲食業	▲46.7	▲88.9	▲95.7	▲50.0	▲73.7	▲42.1	▲64.7	▲88.0	41.2	▲36.8	13.8	16.7	15.8	40.0	61.5	85.0	60.0%	83.3%	87.0%	43.8%	73.7%	89.5%	82.4%	64.0%	55.9%	68.4%	79.3%	75.0%	73.7%	70.0%	69.2%	60.0%
その他サービス業	▲25.0	▲53.8	▲83.8	▲22.2	▲11.8	▲44.0	▲11.8	0.0	20.0	5.9	5.6	27.8	41.2	28.6	0.0	15.4	83.3%	42.3%	59.1%	44.4%	70.6%	60.0%	52.9%	45.5%	32.0%	47.1%	55.6%	38.9%	35.3%	64.3%	58.3%	84.6%
全産業計	▲0.8	▲51.4	▲71.6	▲29.3	▲29.2	▲24.7	▲12.5	▲8.0	22.0	▲0.5	8.6	1.7	2.9	11.9	8.7	11.1	58.6%	61.1%	78.6%	38.6%	68.0%	62.4%	55.3%	47.6%	43.2%	57.3%	57.1%	60.5%	59.2%	67.9%	71.8%	70.0%

DIが、30以上
DIが、▲30以下

不足割合60%以上
不足割合20%以下